

CSR(企業の社会的責任)体制の構築

日本ユニパックホールディンググループは、従来から環境を重視した経営に取り組み、主要子会社では1999年度より環境会計を本格的に導入して、環境報告書にて毎年積極的に情報開示を行ってきました。

当社は、さらなる持続的発展のためには、企業の経済的側面・環境面のみならず、社会面における当社の姿勢や倫理性・公平性、さらには危

機管理能力が重要であると認識しています。2003年度から2005年度までの第1次中期経営計画において、グループの環境経営を拡大・強化するとともに、企業倫理を含めたトータルの社会的責任を積極的に果たしていくことを重点課題として掲げ、日本ユニパックホールディンググループCSR推進体制を構築・推進することとしました。

日本ユニパックホールディンググループCSR基本方針

当社グループが目指す「世界的一流企業の4つの企業像」実現を、グループCSR基本方針とします。

- (1) 安定して良い収益をあげる企業
- (2) 顧客に信頼される企業
- (3) 従業員が夢と希望をもてる企業
- (4) 品格のある企業

日本ユニパックホールディンググループCSR推進体制(2003年10月～)

